2022 年度会員総会議事概要

日時：2022 年 11 月 26 日（土）　16:00～17:00
場所：関西学院大学西宮上ケ原キャンパス B 号館（講演会場 C）

議事：

報告事項

1. 会務報告

海野庶務幹事の代理として、禾評議員から 2022 年度の会員異動について報告された。

2. 会計報告

禾会計幹事から 2021 年度決算，2022 年度予算執行状況および 2023 年度予算案について報告された。国際会議招致のための積立金について説明された。

3. 行事報告

橋爪行事幹事から、対称性講座および CrsJ Keynote の開催状況と予定が報告された。また、今年会での企画と、2023 年度年会（山口大学）・2024 年度年会（名古屋大学）の準備状況について報告された。2023 年度の年会ではシンポジウムの公募を行うことが説明された。

4. その他の幹事報告

杉本広報幹事から会員へのメール定期配信と会員からの依頼によるメール配信の実績について報告があった。中塚編集幹事から会誌の発行状況、山田情報幹事から学会ホームページ内のコンテンツの更新状況、濱田男女共同参画推進幹事から男女共同参画学協会連絡会への参加状況等の活動について報告された。また、海野庶務幹事の代理として、禾評議員から次期会長・次期評議員候補の推薦投票の結果について報告と WEB 本選挙の告知があった。

5. AsCA 関連報告

小松 AsCA 評議員から AsCA president に栗栖源嗣会員が選出されたことが報告された。また、今後の AsCA の予定についての説明があった。特に 2025 年の AsCA が台湾-日本共催で行われることに決定した旨が報告された。

6. 日本学術会議関連報告

IUCr 分科会の高田委員長から、IUCr2023 の準備状況について報告された。Plenary lecture の講演者の決定について紹介がなされた。

結晶学分科会の菅原委員長から IYBSSD2022（持続可能な発展のための国際基礎科学年）に関連して、年会での公開シンポジウムの企画とその後の予定について報告があった。また、学術会議の動向について、学術会議の開催が延期された旨が説明された。

7. その他

今年会では懇親会が行われなかったため、総会終了後に山口宏 2022 年度年会長と中塚晃彦 2023 年度年会長から挨拶があった。また、橋爪行事幹事から 2022 年度年会ポスター賞の受賞者が発表された。本年度の受賞者は、伊藤颯会員（東大院理）、中川優磨会員（龍谷大理工）、祝 伊穎会員（東工大理）、遠藤鴻志郎会員（鳥取大院持続性社会）、倉内郁哉会員（阪公大理）の 5 名であった。なお、リガクファンドの支援のもと受賞者へは副賞としてメダルが送られた。

引き続き、一般社団法人日本結晶学会賞受賞式が行われた。

日本結晶学会賞授賞式後の写真：左から、杉本邦久会員、廣井 慧会員、中川敦史会長、古池美彦会員、松村浩由会員